

野田生

八雲警察署
野田生駐在所
66-2001
新堀 官(つかさ)

眠気は2時間ごと

低速でも重大事故に!

北海道の正面衝突事故は、他府県と比べて車の走行速度が速いことから、死亡事故につながりやすい極めて危険な事故形態です。
■魔の時間帯
午後1時から午後4時までの3時間に多発

居眠りは死への直行便

◆事故防止のポイント

- 眠気を感じたらすぐ休憩を
- 2時間に1回は休憩を
- 走りやすい直線道路に注意
- 同乗者は休憩の勧めを



山登り 体力・技量を考えて

～山岳遭難事故防止のために～

- 十分な**装備**とゆとりある**計画**をする
- 登山計画書**を作成し警察署へ届け出る
- 単独行動を避け**複数**で登山する
- 事前に**気象情報**を確認する
- ヒグマを遠ざける「鈴」などを携行する
- 携帯電話などの**通信手段**を携帯する



大丈夫? 振り込む前に再確認

東野小学校で交通安全教室

東野小学校において、交通安全青空教室が開催されました。雨のため体育館での交通安全教室になりましたが、児童らは交通講話を熱心に聞いていて、交通安全について真剣に考えていました。児童らは「交通事故に絶対あわない」と力強く約束してくれました。



講話を真剣に聞く児童 交通クイズに奮闘中

不法滞在・就労の防止を!
忍び寄る犯罪組織の国際化
君の目が街を・人を・守る!
外国人犯罪の組織化が進んでいます。外国人犯罪を防止するため少しでも不審と感じたら通報を!



駐在所雑感

異常気象の年ですね。寒いばかりでなく、アメリカでは巨大竜巻による災害も発生しています。備えあれば憂いなしですが予測困難な竜巻には打つ手がありません。節電・災害と苦境に立たされていますが、そんな時こそ「上を向いて歩こう」ではありませんか。これからが本当のエコライフですよ。

薬物、ダメ。ゼッタイ。

覚せい剤や大麻などの薬物乱用問題は個人の心身を滅ぼすのみでなく、幻覚や妄想が家庭を崩壊させ、また殺人など凶悪な犯罪を引き起こすなど、治安に大きな影響を与えており、社会問題の一つとなっています。特に若者の間では警戒心や抵抗感が薄れ、ファッション感覚で薬物を使用する者が増えており、日常生活にも魔の手が忍び寄っています。

薬物にはゼッタイに手を出さないという強い意思を持ち、皆さんの手で安全・安心な八雲町にしましょう。



薬→常習→崩壊→死...

国道5号線を見守る

冬期間修復中だった「ぼんた」君が復活しました。(山越・長谷栄次さん制作) 毎日交通安全を見守っています。



ぷくぷくぼんた君